

# 平成30年度 養護教諭研究部会 研究計画

## 研究テーマ 「養護教諭の専門的力量的向上を目指す」

～ 主体的に健康課題の解決に取り組む子供の育成 ～

### 1 研究の目的

子供たちが生涯にわたって健康で心豊かに生き抜くために、自ら課題に気づき、主体的に健康課題の解決に取り組む力を育成することが求められている。そのために部会として、養護教諭が学校の教育活動全体を通じて、健康教育を総合的に推進する力を発揮することを目的とする。養護教諭として専門的な知識・技能、指導力の向上を図り、現代的な健康課題科解決に期待される力量を高める研究をする。

### 2 研究の方向

平成27～29年度は、「養護教諭としての専門性を高めるために一生涯にわたって健康に生きる力を育てる健康教育の在り方」とテーマを設定し研究を進めてきた。

平成29年度に研究大会を開催し、養護教諭が専門的な知識や技能を生かし、根拠に基づく実践を発信していくことが、養護教諭一人一人の資質向上と職の充実発展につながることを理解した。また、チーム学校を実現するための養護教諭の役割は、他職種の職務を理解し、連携・協働しながら、コーディネートしていくことであると確認できた。部会として養護教諭の未来を見据えながら、考え、学ぶ機会となった。分科会では、「生涯にわたって自らの健康を管理し、よりよい生活を目指して進んで生活習慣を改善していくことができる子」を目指し研究発表が行われた。A分科会（保健教育）では自己管理する力、B分科会（健康相談）では、自ら健康課題を解決する力、C分科会（保健管理・安全管理）では、健康安全の危機に適切に対応する力を育むことにつながった。また、研究発表を通して一人一人の実践力が向上し、研究成果を会員同士で共有はできた。しかし、研究協議題に関する主体的な発言が少なく、協議が深まったとは言い難い。これらは、研究に対する意識の差や、分科会運営の在り方、研究組織としての体制の弱さ等に問題があると考えられた。

このような反省を生かし平成32年度の研究大会に向け部会組織体制を改編し、次回発表郡市からなる研究推進委員会を立ち上げる。各研究分野への理解を深め、3年後の研究大会分科会における、活発な議論がなされるよう企画・運営を行うものとする。

また、研究テーマを、「養護教諭の専門的力量的向上を目指す―主体的に健康課題の解決に取り組む子供の育成―」とし、新たに3年間の研究をスタートする。養護教諭の役割として、現代的な健康課題の解決に向け、学校の教育活動全体を通じて、健康教育を推進する力を発揮することが求められている。そのために必要なことは、私たちが専門的力量的と定義する「専門的な知識・技能」を生かし、よりよい指導や支援や「連携・協働」の在り方を探求し続けることである。研究の初年度である今年度は、養護教諭の一人一人の資質向上を目的とした研修会とする。養護教諭の重要な役割として、関係機関や地域とのコーディネーター的な役割がある。今、がん教育が求められる背景を理解し、健康教育推進に期待される養護教諭の役割について、講義と実践発表により研修する機会とする。さらに、来年度（2年目）は講演会、3年目は研究推進委員会が分科会（研究協議会）の企画・運営を行う研究大会を開催する。研究大会は、分科会のみで開催とし、各分野における講師による講義をまとめとして位置づけることにより学びを深めることとする。

### 3 今年度の研究について

#### (1) 岐阜県養護教諭研修会の開催

日時：平成30年11月9日（金）13：00～16：30 場所：本巣市民文化ホール

#### (2) 郡市養護教諭研究部会の充実

・研究成果の交流会（第2回代議員会にて実施）「ようご」発行

#### (3) 来年度以降の研究構想

・研修会（講演会）要項の作成